

令和9年度 学校案内

沖縄県立



球陽高等学校



球陽中学校

文部科学省指定 スーパーサイエンスハイスクール(SSH)



1. 自ら学び、深く考え、ともに高め合う知性・創造力に富む生徒
2. 豊かな人間性と高い志を有し、自己の目標に向かって努力する生徒
3. 未来を切り拓く強い意志を有し、社会に貢献できる生徒



進取 好學 敬愛

未来を拓く学び

— 球陽高等学校・球陽中学校の挑戦 —

校長 玉 木 亨

球陽高等学校は創立38年目、球陽中学校は創立11年目を迎えました。現在、本校は新たな発展の段階に入っています。高等学校では、令和7年度入学生より「文理探究科」7クラス編成となり、「文理横断・文理融合教育」を推進しています。さらに令和9年度には、全学年が文理探究科の単一学科へと移行し、球陽高校の新たな歴史の扉が開かれることを期待しています。また中学校では、法改正を受け、1学年70名・2クラス体制となります。

本校の「文理探究科」は、各教科の基礎的な学びを土台としながら、多様な情報を活用・統合し、課題の発見・解決、さらには社会的価値の創造へとつなげることを目指しています。その中核となるのが、文理横断・文理融合による探究活動です。

さて、現代社会に目を向けると、人口減少や少子高齢化の進行、グローバル化の進展に加え、多様性（ダイバーシティ）と包摂性（インクルージョン）の重要性が高まっています。また、急速なデジタル化も進んでいます。約15年後の2040年には、AIやロボットを活用できる人材が339万人不足する一方で、事務職は437万人余という予測もあります。このような先行きの見通しが難しい時代において、一人一人が豊かで幸せな人生を実現し、社会が持続的に発展していくために、幅広い知識と教養を身につけることが求められます。そして、他者と協働しながら課題を解決していく力が不可欠です。

球陽高等学校・球陽中学校で行う探究活動は、こうした力を育むための教育プログラムです。本校での学びは、世界の見え方を変え、自分と世界とのつながりを実感させてくれます。また、社会の仕組みや日常に潜む規則性を深く理解する力を養います。さらに、あふれる情報の中から適切に選択する力や、思い込み・偏見・不安から距離をとる力も身につけることができます。そしてそれらは、よりよく生きるための自由へとつながっていきます。

球陽という学び舎で、これからのリーダーとしての資質・能力を育てほしいと願っています。教職員そして在校生一同、皆さんの入学を心よりお待ちしております。



進路状況



● 高校卒業生の進路状況（過去3年間の合格者延べ人数）

種 別		令和5年	令和6年	令和7年
4年生大学	国 立	106	132	120
	公 立	36	32	35
	(国公立医歯薬)	6	6	9
	私 立	106	109	169
短期大学		3	0	0
各種学校・専門学校・留学		18	10	6
就 職		1	1	4

ひとりひとりを大切に **志望校合格**を目指します

● 主な合格校（現役生のみ）

種 別	大 学 名	令和5年	令和6年	令和7年
国 立	北海道大学	1	1	3
	東北大学			
	東京大学			
	名古屋大学			1
	京都大学	1		
	大阪大学	1	1	
	九州大学	2	6	5
	東京工業大学	2		
	神戸大学		4	2
	筑波大学	2	3	4
	千葉大学		2	1
	横浜国立大学			
	金沢大学		1	
	岡山大学			1
私 立	広島大学	3	3	3
	熊本大学	4	3	1
	早稲田大学			1
	慶應義塾大学			1
	上智大学	1	1	6
	明治大学	2	4	11
	青山学院大学		1	
	立教大学	2	1	4
	中央大学	3	3	8
	法政大学	1		2
	関西大学	2		2
	関西学院大学	2	6	5
	同志社大学	1	2	4
	立命館大学	4	6	5

● 進路関係行事（中学・高校）

4月	スタディーサポート（高1～3）
	スタディサプリ到達度テスト（中1～3）
	1学期早朝・放課後講座開始（中・高）
	進研学力記述模試（高3）
5月	全国学力推移調査（中1～3）
	進路統一 LHR（合格体験記）
7月	進研共通テスト模試（高3）
	総合学力テスト（高1、2）
8月	進研記述模試（高3）
	難関大学志望者の集い
9月	スタディーサポート（高1、2）
	先輩に学ぶ進路講演会
10月	ベネッセ駿台共通テスト模試（高3）
	学力推移調査（中1～3）
11月	ベネッセ駿台共通テスト模試（高3）
	キャリア教育講演会
1月	共通テスト100日前集会
	ベネッセ駿台記述模試（高3）
	総合学力テスト（高1、2）
	ベネッセ駿台共通テスト模試（高3）
2月	進路探究レポート（高1）
	第1志望届（高2）
	総合学力テスト（高1、2）
	共通テストチャレンジ（高2）
3月	進研共通テスト早期対策模試（高2）
	卒業生との懇談会（高1、2）

6年間をつなぐ学びのシステム（併設型中高一貫校）

球陽中学校			球陽高等学校		
中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生	高校2年生	高校3年生
球磨期（学びの基礎） 将来大きく伸びるための基礎を固める時期です。 学習習慣を中心に中学生としての生活を確立させ、基礎的な知識・学力を定着させるとともに学習への興味・関心を広げ、学び方を習得します。			陽輝期（学びの充実） 中学学習のまとめ、高校入学への準備期間です。高校の内容を一部取り入れて学習します。 高校入試がないためゆとりを持って発展的な内容を学ぶことができます。 高校入学後は、高校入学生と一緒に切磋琢磨しながら学びのスタイルを確立します。新たな生活の始まりです。		
			生伸期（学びの発展） 進路についての研究を深め、目標を持って自己実現にむけて進む時期です。 進路に応じた幅広い選択科目や講座等が設定されています。 また、きめの細かい進路情報も提供され、手厚いサポートを受けることができます。		



球陽中学校

本校の特徴



1. 各学年2クラス 80 名、きめ細かい指導を実施しています。
2. 沖縄県全域から通学可能です。
3. 球陽高等学校へ進学し、高校入学生とともに学びます。

学力の向上

球陽高校と連携した進路指導体制

- 難関大学（東大・京大・旧帝大）・医学科の進学を視野に入れた計画的な学びの支援
- 中高合同の進路講演会への参加と自己の目標の明確化
- 高校進路室での「大学入学共通テスト」など進路に関する情報提供

授業の充実と授業時数の十分な確保

- 60 分授業の実施、高校の学習へつなぐ先取り・深掘り授業
- 授業と連動した課題、日々課題・週末課題による家庭学習の徹底

高校への接続と SSH〈スーパーサイエンスハイスクール〉への繋ぎ

- 「総合的な学習の時間」における探究活動において、論理的思考力と表現力を育成
- 高校進学後の課題探究への取組みの基礎的・基本的な力を形成

全国模試・各種講座等の実施

- 全国模試の実施、各種講座（希望制）の実施

個性の伸長

生徒一人ひとりに寄り添った教育実践

- 生徒理解を踏まえた、主体的・対話的で深い学びの実践
- 6年間の継続的な教育活動、一人ひとりの能力、適性に応じた教育
- 高校の部活動との連動

各種検定の実施

- 英語検定・数学検定・漢字検定（各準2級）を目標とする取り組み

豊かな人間性の育成

異年齢集団による活動

- 高校生と協力して行う学校行事への参加
- 高校3年生や卒業生を招いての進路学習会

研修・説明会・各種講演会の実施

- 職場体験、社会見学、リーダー育成プランの実施
- 各種講演会（SSH講演会等）
- 3年課題研究（総合的な学習の時間）



リーダー育成プラン（スポレク）



県外研修旅行



職場体験

高い知性と創造性、豊かな人間性を養い、県内外及び国際社会で活躍する次世代を担う人材の育成

教育課程

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特別活動	総合	合計
	週 時 数												
1学年	4	3.3	4	3.3	1.3	1.3	3	2	4.4	1	1	1.4	30
2学年	4	3	4	4	1	1	3	2	4	1	1	2	30
3学年	3	4	5	4	1	1	3	1	4	1	1	2	30

生徒の活躍 (令和7年度)

- 第13回科学の甲子園ジュニア全国大会 3年連続出場
- 中頭地区中学校総合体育大会 (バドミントン部) 地区8位 県中体連出場
- 沖縄県英語スキットコンテスト 最優秀賞
- 少年の主張中頭地区大会 最優秀賞
- 実用英語技能検定 1級合格: 1年生

資格取得状況 (令和7年度) 人数は延べ人数

	数 検							英 検							漢 検				
	1級	準1	2級	準2	3級	4級	5級	1級	準1	2級	準2	3級	4級	5級	2級	準2	3級	4級	4級
3学年		1	2	11	2	13			1	5	1	26	7		1		2		
2学年				7	24	6	1			1		11	25	6	1		7		
1学年					6	21	13	1				4	6	18	16		3	7	

球陽中生からのメッセージ

01 Message

3年生 (北中城村市 島袋小出身)

球陽中はSSH指定校で中高一貫であり、自身の知的好奇心を満たすため、また経験を積むために課題研究をすることができます。さらに高校受験がないため、英検などの検定の取得や「科学作品展」などの大会などに参加しやすい環境が整っています。興味があることにもっと探究したい! そんなあなたを I want you!!

02 Message

2年生 (名護市 名護小出身)

球陽中はテストや課題が多く、大変な時もありますが、行事やイベントが充実していて、互いに高め合うことができる楽しい学校です。また私が所属する軟式野球部は、短い練習時間で部員全員が県中体連出場を目標に頑張っているところが魅力です。気軽に足を運んでください!

03 Message

1年生 (中城村 中城皆南小出身)

球陽中はとても個性的な先生方がいるだけでなく、常に様々な話で盛り上げられる仲間がいます。給食は校内で作られるため、温かくて美味しい献立ばかりです。確かな学力を持った先輩方が私たち後輩をいろいろな面でサポートしてくれます。たくさんの行事やテストなどで忙しい球陽生ですが、とても充実した学校生活を送っています。

04 Message

3年生 (北谷町市 北玉小出身)

吹奏楽部は中学生も高校生も一緒に活動している部活です。全員仲が良く先輩方はわからない所や、改善点をとても丁寧に教えてくれます。吹奏楽が好きな人、興味がある人は是非一緒に演奏しましょう! 音楽室で待っています!!



球陽高等学校

本校の特徴



1. 各学年7クラス、沖縄県中部地域の進学拠点校です。
2. 探究的な学習を通じた学力向上を目指しています。
3. SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業第3期目指定を受けています。

令和7年4月スタート!

文理 探究科



ラボ室は自由に学ぶための空間



SSH 高校2年・生徒研究中間発表会（10月）

「^{きわ}究める」ことで、
広がる世界がある。

「高校卒業後も伸び続ける力」を育成する
主体的な学びの場がここにある!



課題探究：「バニラでスマイル」全国大会優秀賞



タイ海外研修（タイで昆虫採集）



創造性・国際性に富み、21世紀を逞しく切り開くリーダーとして地域社会や国際社会で活躍できる素養を身に付けた生徒の育成

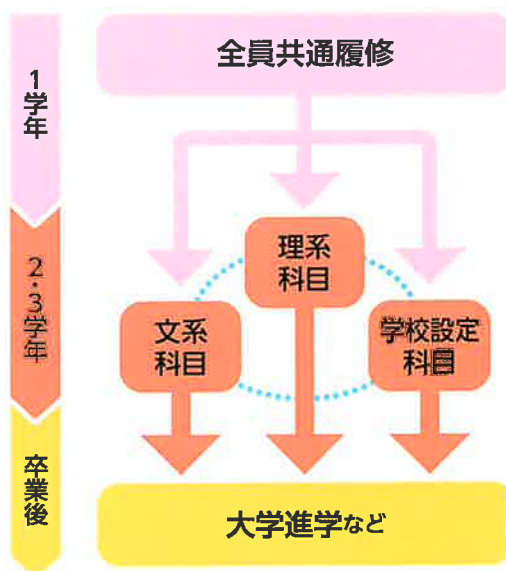
文理探究科の目的

文理横断・文理融合教育の推進

予測困難な時代において、「主体的・対話的で深い学び」の実践は教育活動の大きな柱です。

球陽高校「文理探究科」は各教科等の学びを基盤としつつ、様々な情報を活用・統合し、課題の発見・解決や社会的な価値創造に結び付ける文理横断・文理融合教育を推進する学科です。

これまでの理数科・国際英語科での学びやSSH事業で培った成果を更に発展させながら「変化する社会」に対応するため幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決を図ることができる生徒の育成を目指します。



文理探究科 (令和7年度開設)

Q&A

Question 01

なぜ文理探究学科を新たに設置したのですか？

Answer

現在は、知識だけではなく幅広い学力が求められています。探究活動をすることにより、難化する大学入試に対応しながら、生徒ひとりひとりの進路希望が実現でき、社会が求める人材になれると本校は考えています。

Question 02

探究活動をすることでどんな力が身につきますか？

Answer

探究活動で、「気がつく力」「深く考える力」を身につけることができます。また、探究活動はグループで行うことも多く、たくさんの仲間や先生達と意見交換したり発表したりすることで、「コミュニケーション能力」も身につきます。このような力や探究活動の実績が評価される大学入試も増えてきています。

Question 03

これまでの理数科や国際英語科とどう違うのですか？
他校の普通科との違いは何ですか？

Answer

理数科・国際英語科の壁がなくなり融合発展させる形なので、科目の選択範囲が広がります。また、多くの普通科高校では2年生で文系・理系に分かれ、その後変更することは難しいのですが、本校の文理探究科はより柔軟に進路を考えることができます。学習指導に関してはこれまでと同様、難関大学を含むあらゆる進学先に対応できるような高いレベルでの授業を行います。

Question 04

「学校設定科目」って何ですか？

Answer

高等学校独自に設置できる科目を「学校設定科目」といいます。球陽高校では、国語・数学・英語の発展的な科目の他に、総合的な探究の時間の代替としてSSHに関する「文理学際探究」という科目があります。

Question 05

国際英語科での中国語やスペイン語の授業はどうなりますか？

Answer

新学科においては、残念ながら中国語とスペイン語の授業は開設されません。これらの言語を大学で学ぶことが出来るよう、みなさんの進路実現を全力でサポートしていきます！

Question 06

修学旅行はありますか？

Answer

SSHの取組の一環として、「研修旅行」を実施しています。一般的な修学旅行とは目的や内容が異なり、研究施設等の訪問を通して科学技術に関する学びを深め、探究心や主体的に学ぶ姿勢を育む特色ある取組です。

球陽高校は、文部科学省より令和6年度からスーパーサイエンスハイスクールの第3期指定を受けました。第3期では「地域社会の未来を創生するグローバルイノベーション人材の育成」を研究開発課題として、地域社会の未来を創り出していく人材育成のための様々なプログラムを、球陽中学校と協働して整備しています。



文理学際探究Ⅰ(1学年)

探究活動を始める前に、クリティカル・シンキング、データの表現、統計の基礎などについて実践的に学びます。その後、生徒自身の興味関心をもとにグループを編成し、探究するテーマについて検討していきます。



文理学際探究Ⅱ(2学年)

1年生で編成したグループで探究活動を行います。年3回の校内発表会には大学や企業の方などの専門家からアドバイスを頂きながら探究を深めていきます。学会やコンテストなどにも参加してより専門性を高めていくことができます。



文理学際探究Ⅲ(3学年)

1・2年で探究したことを論文としてまとめたり、これまでの活動を振り返ったりしながら、自分の進路について探究します。



SSクラブ(課外活動・全学年)

放課後集まって活動しています。琉球大学や OIST、企業と連携した研修や海外との共同研究など、専門性を高めていきます。



Kyuyo International Forum for Science(2学年)

日本・台湾・タイの3カ国をオンラインで繋いで、合同研究発表会を行います。各国の学校や文化についても紹介しあうことで多文化理解にも繋がっています。



International STEAM Challenge in Okinawa(全学年)

県内のインターナショナルスクールと連携して、多国籍チームでサイエンス課題に挑戦します。課題解決を通して創造力や論理的な思考力・表現力、協働力を養います。

球陽高生からのメッセージ

素敵な先輩達と一緒に球陽で頑張ってみませんか！
待っています！！

01 Message

1年生（北中城中出身）

球陽高校のいいところは、勉強をするときは真面目に勉強し、行事は全力で楽しむ、とメリハリをつけて生活している生徒が集まっていて、お互いに向上し合える雰囲気があることです。先輩からの話や、説明会で、球陽高校は勉強だけでなく、行事も盛り上がりると聞いていましたが、実際、入学すると、想像を超えた楽しさでした。また、レベルの高いカリキュラムということもあり、勉強も習慣の一つとしてより意識することができるようになりました。自分の限界を超えたいそのあなた！！是非、球陽高校も視野に入れてみてください！

02 Message

1年生（美東中出身）

球陽高校は普段は勉強に励みながらも、行事のときは思いっきり騒いで盛り上がる、メリハリのある生徒がとても多い高校です。これが球陽高校の1番の長所であり、アピールポイントだと思います。入学してすぐに行事がたくさんあるのでクラスメイトと打ち解けやすいのも魅力です！球陽高校に堅いイメージをお持ちの方は多いと思いますが、そんなこと一切無いので是非球陽高校へお越しください！これを読んでいる貴方と一緒に行事を盛り上げることができる日を心待ちにしています！

03 Message

1年生（北谷中出身）

私は最初、球陽高校に「勉強ばかりの高校」という偏見を持っていました。しかし、実際に過ごしてみると、勉強はもちろん頑張りますが、新入生歓迎スポーツ大会ではみんな、勉強のことを忘れて一生懸命楽しんでいました。その光景を見て、「勉強だけではないんだ」と知りました。また、部活の種類がたくさんあるのも魅力的です。きっとやってみたい部活が見つかるでしょう。私は今、文武両道を実現できる人を目指しています。みなさんも、どんなことにも本気で取り組む、カッコいい球陽生になりませんか？

04 Message

1年生（宜野湾中出身）

皆さんは、「球陽高校＝勉強」というイメージを持っていますか。確かに球陽高校には進学を目指す生徒が多く通っています。授業への意欲が高い生徒も多く、お互いに切磋琢磨して自分を高めることができます。しかしその一方で、部活動や行事も盛んで、どの生徒も楽しみながら一生懸命取り組んでいます。どんなことも全力で挑戦するのが球陽生なんです。大学進学に興味のある人、何か探究したいことがある人、球陽高校でいっしょに学びませんか？



留学・国際交流

（令和7年度）



長期留学 高校

- 国際性に富む人材育成留学事業 6名
- アメリカ大使留学奨学金プログラム 1名
- その他 1名

海外短期研修 高校

- グローバル・リーダー育成海外短期研修事業「アメリカ高等教育体験研修」4名、
「中国教育交流研修」4名
- 沖縄県高校生海外雄飛プログラム 2名
- 「おきなわ国際協力人材育成事業」国際協力レポーター事業 1名
- 次世代ウチナーネットワーク構築事業 1名
- アジア高校生架け橋プロジェクト＋国際交流キャンプ 1名

海外短期研修 中学

- 球陽海外研修プログラム（オーストラリア）約10名

球陽の 年間行事

球陽祭
(学園祭)



4月

- 校外研修(高1)・遠足(高2・3)
- 新入生歓迎スポーツ大会(高)
- 対面式・部活動紹介
- 入学式

5月

- 高校総合体育大会・中学校地区大会
- 個人面談
- 授業参観(中)
- 中・高校総体推戴式



6月

- 生徒総会
- 球陽祭／球炎祭
- 内部進学説明会(中3)



7月

- 難関大志望者の集い
- 三者面談
- 校内国語・英語弁論大会

8月

- ワックス作業(高)
- 夏期特別集中講座(高)
- 夏休み

9月

- 授業参観(高)
- Qリンピック(中)



遠足

高校2・3年生は春遠足を行います。各クラスのホームルーム長が中心となり、クラスや学年の親睦を深めます。同時期、高校1年生は校外研修を、中学生はリーダー育成プラン(スポレク)を実施しています。



対面式・部活動紹介

中高合同の行事です。新入生との対面式は、じゃんけん列車で盛り上がります。その後の部活動紹介では、ユニフォーム姿の選手達が入場し、思い思いに活動状況を述べ、新入生を勧誘します。



中学地区大会・高校総体

各部が上位入賞を目指して挑みます。中・高ともに、年々実績を上げ、活躍の場を広げています。



球炎祭
(体育祭)



後夜祭



10月

- 新人大会推戴式・新人大会(高)
- 職場体験(中2)
- 理科野外実習(高1)・合唱コンクール(中)
- 共通テスト100日前集会・激励会(高)

11月

- 生徒会選挙(中)
- 社会見学(中2)
- 研修旅行(高2)
- 平和学習(中1)

12月

- 中学校入学者選抜適性検査
- 三者・二者面談(高3)

1月

- 三者・二者面談(中)
- 大学入学共通テスト

2月

- 県外研修旅行(中3)
- 3年生を送る会(中)
- 高校特色選抜入試
- SSH生徒研究発表会



3月

- 大学合格者との進路懇談会
- 卒業証書授与式(中)
- 県立高校入学選抜学力検査
- 卒業式(高)

※ 中・高が記されていない行事は、中高合同行事です



合唱コンクール

中学生ならではの行事もあります。
合唱コンクールは音楽審査員をお招きして本格的に行い、各クラス熱のこもった歌声を響かせます。優勝クラスは中頭地区の大会に出場します。



研修旅行

中学3年生・高校2年生が研修旅行に行きます。現在、中学生は関西方面へ、高校生(令和7年度入学生)は台湾(文理探究科)への旅行を実施しています。



SSH生徒研究発表会

5月の研究テーマ検討会、10月の中間発表会を経て、高校2年生が1年間の研究の結果をポスターやスライドで発表します。大学や企業からいらっしゃるアドバイザーからの評価や指導が励みになり、大変良い経験となります。

部活動

運動部

- 野球(中高)
- 男女バレーボール
- 男女バスケットボール
- 男女卓球
- 男女サッカー
- 男女ハンドボール
- 男女テニス
- 男女陸上(中高)
- 男女バドミントン(中高)
- 剣道
- 水泳同好会



文化部

- 放送
- 吹奏楽(中高)
- 軽音楽
- ダンス
- 国際ボランティア
- 英語ディベート同好会
- クイズ研究同好会
- 哲学対話同好会
- 茶道部
- 美術/イラスト/郷土芸能同好会
- 演劇同好会
- SSクラブ(物理・化学・生物・地学・数学・国際探究)(中高)



令和8年度 沖縄県高等学校総合体育大会競技結果

陸上競技	男子	5000m 競歩	優勝(大会新記録)
	男子	200m	4位(南九州大会出場)
	女子	砲丸投げ	優勝(南九州大会出場)
	女子	200m	優勝(南九州大会出場)
	女子	100m	3位(南九州大会出場)
	女子	5000m競歩	4位(南九州大会出場)
	女子	4×100mリレー	2位(南九州大会出場)
水泳	50m	背泳ぎ	3位(九州大会出場)
野球	5SK	大会	優勝

令和8年度 全国・九州高等学校総合体育大会競技結果

陸上競技	男子	5000m 競歩	4位(全国大会出場)
	女子	砲丸投げ	5位(全国大会出場)

令和8年度 中頭地区中学校総合体育大会結果

剣道	第53回中頭地区中学校剣道競技大会	男子団体	3位
空手	第53回中頭地区中学校空手道競技大会	女子団体形	優勝
	第53回中頭地区中学校空手道競技大会	女子個人形	3位
	第19回沖縄県中学生春季空手道競技大会	女子団体形	準優勝
	第53回中頭地区中学校空手道競技大会	女子個人形	3位

令和7・8年度 文化部の主な実績

放送	第73回 NHK 杯全国高校放送コンテスト沖縄大会 ラジオドキュメント部門 優良賞 創作ラジオドラマ部門 優良賞受賞
サイエンス	第61回中部地区児童・生徒科学作品展 金賞 第64回沖縄県児童・生徒科学賞作品展 環境部門最優秀賞
吹奏楽	第9回全九州高等学校総合文化祭 吹奏楽部門 九州高等学校文化連盟賞
演劇	第35回沖縄県高等学校演劇研究大会 創作脚本賞 2年連続受賞
SS 生物	第69回日本学生科学賞 入選1級(全国ベスト20作品) 第48回沖縄青少年科学作品展 沖縄県知事賞・沖縄電力社長賞 第72回高校生による生徒科学展 最優秀賞・優秀賞(九州大会出場) 第49回沖縄県高等学校総合文化祭自然科学部門 生物部 最優秀賞(兼 読売新聞社賞)・優良賞 OIST SCORE! サイエンス in 沖縄 2位 令和7年度九州高等学校生徒理科研究発表大会大分大会 優良賞(R7生物部)
SS 化学	第28回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会 3年連続出場



推 戴 式



本校へのアクセス

- バス停「球陽高校前」
バス系統番号 21、62、63、75、112
123、263
- バス停「山里」下車 → 徒歩 15分
- バス停「高速山里」下車 → 徒歩 10分

本校の歩み

- 平成 元 年 球陽高等学校創立(理数科・国際英語科)
- 平成 25 年 スーパーサイエンスハイスクール指定(第1期)
- 平成 28 年 球陽中学校開校
- 平成 30 年 球陽高等学校創立30周年記念式典を挙行
スーパーサイエンスハイスクール指定(第2期)
- 令和 6 年 スーパーサイエンスハイスクール指定(第3期)
- 令和 7 年 文理探究科 開設

沖縄県立 球陽高等学校・球陽中学校

〒904-0035 沖縄県沖縄市南桃原1丁目10番1号

TEL 098-933-9301 FAX 098-933-6212

【高校ホームページ】<http://www.kyuyo-h.open.ed.jp>

【中学ホームページ】<http://www.kyuyo-jh.open.ed.jp>

